

体育館にエアコン設置

9/21
東洋

三郷 小中学校全27校に

今年の夏もニュースや天気予報で「猛暑日」の言葉が繰り返されたが、三郷市は今年度末までに、市内の全小中学校27校の教室と屋内運動場（体育館）のエアコン設置を完了する予定だ。

屋内運動場へのエアコン設置は県内でも早く、同市教育委員会は「屋内運動場

で吐くなど、軽い熱中症の症状らしい状態を見たことがあるが、エアコン設置後は見かけなくなった」と

いる。屋内運動場へのエアコン設置は県内でも早く、同市教育委員会は「屋内運動場

は災害時の避難所にも指定され、教育環境だけでなく、多くの人命に関わる防災機能向上の目的もある」とし



エアコンが設置され、夏場の授業も快適に

エアコンの前で「グールダウン」しながら、気持ちよさそうに授業を受けていた。授業を受けていた生徒会副会長の板垣遼斗君（15）は「以前は部活中に暑さの中で吐くなど、軽い熱中症の症状らしい状態を見たことがあるが、エアコン設置後は見かけなくなった」と言い、生徒会長の青沼里奈さん（同）は「今年は楽しんで体を動かすことができると話し」「エアコンの設置は本当にうれしい」と話していた。

小堀校長は「生徒たちが感染症対策を取りながら体を動かせるのは、とてもありがたい」とエアコン効果を喜んでいた。

11日、同市立栄中学校（小堀正之校長、生徒408人）では、エアコンが設置された屋内運動場で、3年2組35人のダンスの授業が